

農業総合研究センター かわら版

第6号 平成17年9月7日発行

山形県農業総合研究センター 研究企画部

〒990-2372 山形市みのりが丘 6060-27

電話：023-647-3500

e-mail：nokense@pref.yamagata.jp

研究企画部では、編集に関する皆様からのご意見
ご要望をお待ちしております。

山形県農業総合研究センターでは、新しい組織体制のもとで、農業者や一般県民の方々に研究開発の成果を紹介し、試験研究業務に対する理解を深めていただくため、9月3日(土)、研究施設等の一般公開(参観デー)を行いました。

センター全体では 1850 名の御来場がありました。

「感じてみよう！ 大地の恵みと
自然のおいしさ」

農業環境研究部・研究企画部

農業総合研究センター組織全体を紹介し、さくらんぼ「紅さやか」の新しい加工法、すいか糖の新しい製造技術、安全な農産物生産技術、作物の害虫と天敵、米の鮮度評価技術開発の研究課題等々についてパネル展示を行いました。この他農事相談所や試食コーナーを設置しました。



枝豆やネギの収穫体験コーナーの人气が高く、開始と同時に大勢の人で賑わっていました。

「楽しんで体感しよう山形の園芸」

農業生産技術試験場

屋外及び実験室での研究成果展示のほか、イベント広場での楽しい行事が繰り広げられました。プロに学ぼう秋野菜体験教室、旬のフ

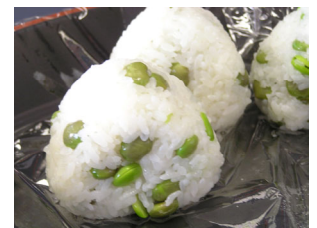


ルーツ収穫体験教室、さくらんぼ種飛ばし競争、フルーツ釣り等の各コーナーはフルーツを満喫した来場者の歓声に包まれていました。

「米の味力(みりょく)を探る」

農業生産技術試験場庄内支場

新品種試食コーナーでは、「山形 84 号」(「ゆきの舞」で種苗登録申請中)を使用したおむすびが登場し、来場者はうなずきながら舌鼓を打っていました。また、農業機械の展示コーナーにはラジコンヘリコプターや大豆の有芯部分耕で使用するトラクターアタッチメントなどが並び、興味深く見る男の子が印象的でした。



「みんなで 生き活き !!」

畜産をみる、ふれる」

畜産試験場

研究成果コーナーでは牛肉のおいしさに関する成果や、養豚支場からランドレース種の系統豚「ガッサンエル」のパネルが展示され、各畜種揃った研究成果が紹介されました。



大きな牛の長い乳首に恐る恐る手を伸ばして搾乳したり、子牛と触れ合ったりする子どもたちの姿がほほえましく感じられました。試飲試食コーナーでは低温殺菌牛乳や鶏肉の薫製が準備され、来場者は味を確かめるように楽しんでいました。